



Club Weekly Bulletin

■ 創 立：昭和54年1月23日 ■ 例会：毎週火曜日 17:30
 ■ 事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
 ■ 例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
 ■ 会 長：矢追家麻呂 ■ 副会長：藤井正勝 幹事：石野捨雄

『ロータリーを良く学び、
 変化を知り、
 忘れたことを思い出そう』

国際ロータリー第2650地区
 ガバナー 栗田 幸雄



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか



10月28日奈良県赤十字大会

指名委員会

矢追会長

クラブ細則第4条第1節に基づいて、指名委員会開催に関する例会の議長を務めさせていただきます。本日、会員総数69名、出席者数49名、定足数の3分の1以上となりますので本例会は成立しました。それではクラブ細則第3条第1節に基づき、次々年度会長候補及び次年度副会長、幹事、会計および理事5名を指名する指名委員会を開催することを通告いたします。本年度の指名委員会は、クラブ事務取扱内規第1項により楠木、清岡、成田、佐川、富川の各パスト会長と井上会長エレクト、そして私の7名で構成されます。委員長は楠木パスト会長にお願いします。

楠木指名委員会・委員長



只今指名頂きました楠木でございます。11月は次の例会も23日も休会でございますので、早速ですが、本日例会終了後、第一回目の指名委員会を開催したいと思います。先ほど指名された方、蓬莱の間までお願いします。

尚、次々年度会長に立候補しようとする会員は、本日より1週間以内に指名委員会に書面で申し出て下さい。会長立候補の資格者は、副会長、幹事、または理事役員を

3期以上経験した者です。

尚、指名委員会は年次総会1週間前の例会、本年度の年次総会は12月7日ですので11月30日の例会において、次々年度会長候補者及び次年度副会長、幹事、会計及び5名の理事候補者の氏名を例会で発表してください。

例会プログラム

第18回 11月16日
 通算1530回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「もみじ」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 会員卓話
「日本の農業について」
松岡 嘉平治
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第17回 11月2日
 通算1529回

R.C. は出席から 1529回
 ● 会員数 69名
 ● 出席免除者数 24名
 ● 出席者数 49名
 ● 補填者数 -
 ● 出席率 76.6%

1527回の修正

● 会員数 69名
 ● 出席免除者数 23名
 ● 出席者数 58名
 ● 補填者数 3名
 ● 出席率 95.3%

会長報告

本日第5回定例理事会を行いましたので、報告いたします。

- ・ロータリークラブの定款変更について審議いたしました。今回の定款変更は大して大きな変更はありませんので、情報委員会を中心として委員会を構成します。それに私と石野幹事の二人が加わり、以前CLPの時に非常にご尽力頂きました楠木さんと麴谷さん2名を加え、合計10名が委員会メンバーです。委員長には今年度の情報委員長の多田廣委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。
- ・年末家族例会について、12月21日に決定しました。
- ・「労働に学ぶ」の決算が新世代から発表され、承認致しました。
- ・比河原会員の出席免除資格の件ですが、これも承認致しました。
- ・川成久会員の休会届について、11月1日～12月31日迄承認致しました。
- ・急な話ですが、宮西会員が病気で入院されました。詳しくはわかりませんが、安静が必要だということですので、2～3週間の面会は控えて頂いたら良いのではないかと思います。

理事会報告は以上です。

- ・地区大会開催の案内が来ています。4月16・17日開催で、1月14日受付締切です。本日皆さんの状差しに開催案内を入れてあります。
- ・「労働に学ぶ」開催のお礼が三笠中学校の長浜校長先生から来ています。
- ・来週8～9日、東京恵比寿ロータリークラブの15周年記念式典に出席いたしますが、その案内が石井会長より来ています。皆様に回覧すると共に、次回の週報に掲載いたします。

委員会報告

出席委員会・藤野委員長

来週IMになっておりますので、欠席される方は、前後2週間でメーカーお願いたします。

社会奉仕委員会・橋本委員長

10月28日奈良県赤十字大会に会長の名代として出席してきました。支部創立115周年ということで、高円宮妃殿下が名誉副総裁としてご臨席されておりました。てっきり高円宮妃殿下から、直接、表彰を手渡して頂けると思いましたが、残念ながら壇上には上がれず、終了後大勢の人と一緒に並んで頂きました。増井さんも会社が献血の表彰を受けられて、一緒に記念撮影して頂きました。いただいた盾は、本日皆さんに回覧いたします。

親睦活動委員会・堀内委員

奈良大宮ロータリークラブの第二回親睦ゴルフコンペのご案内です。11月18日、奈良国際ゴルフクラブで行います。ご参加の方には状差しに案内を入れておりますので、ご覧ください。

平城遷都1300年記念事業担当・高野委員

10月30日に、愛知県の西尾KIRARAロータリークラブが平城遷都1300年祭にお見えになりました。平城宮跡会場ではあすかロータリークラブのお世話になり、奈良ホテルにいられてからはアテンドしていただいた4名の方、また東大寺、奈良ホテルの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。

明日11月3日は、奈良大宮RCが受付案内ボランティアの担当です。午前中は野崎さん、平方さん、山本尚永さん。午後は水野さん、多田実さん、多田廣さんをお願いしています。加えて、堺東南RCがお見えになりますので、そのアテンドは石野幹事、植村さん、私の3名で担当します。お手伝いいただく皆様、どうぞよろしくお願い致します。

プログラム委員会・高野委員長

来週は例会がお休みですので、その次の週・16日の卓話のPRです。講師は当クラブの松岡嘉平治先輩。演題は「日本の農業について」です。我が国はカロリーベースで40%しか自給率がありません。先日レアアースを止められそうになっただけで、あれだけあたふたした訳ですが、自給率が40%しかない食料を盾にとられると、この国は一体どうのようになってしまうのかと心配ですが、そういったことも含め色々お話を伺いできれば、と思います。

幹事報告

次週の例会は休会です。お間違えのございませんように。

11月13日のIMについてですが、出席される方は駐車場がないらしいので、公共の交通機関をご利用下さいませよう、お願いたします。

1. 財団のこれまで

ロータリー財団は、1917年国際大会でアーチC・克蘭ツが「慈善・教育・その他の社会奉仕の分野のために全世界的規模で基金を作ろう」と提案したことに始まりまして、1928年それがロータリー財団と名付けられ、1983年アメリカ・イリノイ州法の下に非営利財団法人となりました。

そしてロータリー財団の使命は、2000年2月の財団委員会で新しく改訂され、それまでの国際レベル一辺倒から『地域レベル各国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行する事』と決定され、この年2000年度から3年間試験的プログラムとしてCAP即ち（地域社会援助プログラム）が誕生しました。それに伴い、地区補助金委員会が設立されたのもこの時で、まだ10年程しか経っていません。

これは集めるばかりのイメージの強かった財団が、地区内の各クラブの社会奉仕プログラムにロータリー財団が補助金を出すという、今までに無い画期的なものでした。

このCAPの発展的解消後、2003年7月1日より地区補助金がスタート致しまして7年が過ぎました。



2. 新補助金へ

そしてやっとこの地区補助金が皆様方の認識も得られ、根付いてきたと思っていましたら、本年度からは世界で100、日本で6つの地区が選ばれたパイロット地区に指定され、新補助金制度がスタート致しました。

これは財団が2017年に創立100周年を迎える事を踏まえ「未来の夢計画」に則り、プログラムの簡素化、地区への権限の委譲などを柱に、今までの部分的な改正・改訂では無く、財団プログラムを根本的に変える改革、変革システムです。

3. 財団への寄付

さて、ロータリー財団といいますと、誰に聞いても「わかりにくい」と言われますが、とにかく改正が多い、資金の流れが見えないと言う所に原因があると思います。

また、今迄寄付金を集めるという面ばかりが強調されてきた傾向がありますので「まあ、割り当てられた寄付額さえ出しておけば」と思っておられる会員の方々も多い事と存じます。

しかし、補助金の仕組みを良く知る事により、寄付が如何に大事か、多く寄付することにより比例して地区へのリターンも多くなるという事を理解して頂くのが大変重要な点だと存じます。

財団への寄付にはご存知の様に、大きく分けて年次寄付、恒久基金寄付、ポリオプラス寄付などの用途指定寄付があります。年次寄付は3年後に全額財団プログラムに使われますので、3年の定期預金みたいなもの。恒久基金寄付は元金には手を付けず利息だけを使いますので、老後資金のようなもの。そしてポリオプラスは入用の時、その都度使いますので、普通預金のようなものだと理解して下さい。

その寄付額はここ数年を見てもみますと、日本全体では14～5億、この地区では毎年約1億円余りの皆様の善意を集めています。

このように多額を財団へ寄付されておられるのですから、良い奉仕プロジェクトを立案し、有効に補助金を活用しなければなりません。

4. 新地区補助金プログラム

大まかな項目を箇条書きで列挙します。

- ・ 今迄3年前の年次寄付の10% (DDFの約20%) であった地区補助金がDDFの50%まで使える。
- ・ 前年度補助金総額 約800万→本年度新地区補助金総額 約27万\$ →次年度 約216千\$。
- ・ 補助金には新地区補助金とグローバル補助金がある。
- ・ 実施年度の前の計画年度中に補助金申請を行わねばならない。
- ・ 地区もクラブも参加資格が必要。
- ・ 今迄人道的のみが、奨学金、職業研修などにも使用出来る。
- ・ 補助金は地区の裁量で基準、条件を定め交付する。
- ・ 本年度交付基準目安→①事業内容 ②前年度年次寄付個人実績額×30倍 ③クラブ拠出金×2倍

etc.

NOMC第150回 京都 東山

(日 時) 平成22年 11月 7日 (日)

(参加者) 麴谷・飯田・小池・森下・高野・木村・向井・植倉

(行 程)

8:21 近鉄 新大宮駅前 発
|
| 近鉄
| 竹田駅乗換え
| 京都市営地下鉄
9:25 京都市営地下鉄 蹴上駅 着
9:30 蹴上駅 発
|
9:55 栗田神社 通過
|
10:35 将軍塚展望台
|
11:10 清水山 三角点 通過
|
12:10
| <昼食>
|
12:40
|
13:20 伏見稻荷 四ッ辻 着
| 稻荷奥社参り
14:40 伏見稻荷大社 本殿参拝
| タクシー
15:00 伏見黄桜酒蔵 着
| <反省会>
17:10 桃山御陵前駅 (解散)



- 岩井常二 様 (地区補助金委員会) 本日の卓話よろしく御願ひ致します。
- 豊澤孝彦 様 (「労働に学ぶ」講師 奈良RC) ニコニコへ寄付。
- 矢追家麻呂君 2650地区ロータリー財団新補助金担当岩井常二氏、本日の卓話よろしくお願ひします。
- 武藤廣茂 君 岩井様、本日は卓話ご苦勞様です。どうぞよろしくお願ひ致します。
- 小西敏文 君 今年奈良県で唯一オンリーワン企業として中小企業支援センターより認定していただきました。
- 中村信清 君 今月は七五三の月です。一ヶ月間無事、勤められる様頑張ります。
- 金星 昇 君 結婚記念日のお祝ひありがとうございます。
- 北河原公敬君 11月8日ダライ・ラマ法王が東大寺で法話をされます。お時間のある方は是非ご参加下さい。チラシ少しですが受付にあります。野崎様過日はありがとうございます。本日も途中退席します。申し訳ありません。
- 高木伸夫 君 永らくのご無沙汰、お詫び申し上げます。
- 松岡弘樹 君 「労働に学ぶ」の件、ニコニコに協力
- 山本尚永 君 ニコニコ協力
- 今崎和民 君 ニコニコに協力

例会変更

■大和高田ロータリークラブ ■

- ・ 11月23日(祝・火)…定款第6条第1節(C)により休会。※デジタル受付は行いません。
- ・ 11月30日(火)…親睦家族会の為、下記の通り変更
日程：11月21日(日) 場所：新歌舞伎座(大阪上本町) 柿落とし興行 北島三郎 特別講演
※デジタル受付は平常通り、11月30日(火) 12:00~12:30まで南都銀行高田本町支店にて行います。

■大和郡山ロータリークラブ ■

- ・ 11月29日(月)…職場見学会の為、時間・場所変更
時間：13:00~17:00
場所：サントリー山崎蒸留所 大阪府島本郡島本町山崎 TEL:075-962-1423
※デジタル受付は12:00~12:30奈良プラザホテルロビーにて行います。

■橿原ロータリークラブ ■

- ・ 12月17日(金)…忘年親睦家族会の為、例会時間・場所変更。
時間：午後6時~ 場所：シェラトン都ホテル大阪
※デジタル受付は12月17日(金) 12:00~12:30まで、橿原ロイヤルホテル1階フロント横にて行います。

■京都山城ロータリークラブ ■

- ・ 12月8日(水)…移動例会の為、日時・場所変更
日時：12月10日(金) 場所：ホテル日航奈良
- ・ 2011年1月12日(水)…移動例会の為、場所変更
場所：岡田国神社
※デジタル受付は両日とも、けいはんなホール1階にて平常通り行います。

■平城京ロータリークラブ ■

- ・ 12月23日(木)…定款第5条第1節(C)により休会。
- ・ 12月30日(木)…定款第5条第1節(C)により休会。
※デジタル受付は両日とも行いません。

■王寺ロータリークラブ ■

- ・ 12月28日(火)…定款第6条第1節(C)により休会。※デジタル受付は行いません。

次週の例会

- 11月23日(火) 休会
- 11月30日(火) 正岡子規研究所主宰 正岡 明 様
「明治人のバックボーン (司馬遼太郎が「坂の上の雲」で伝えたかったこと)」